

就労証明書

横浜市長 宛

証明日 西暦 2024 年 10 月 13 日
事業所名 △△△△△株式会社
代表者名 □□ □□
所在地 横浜市中区本町〇-〇-〇
電話番号 045 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇
担当者名 □□ □□
記載者連絡先 045 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇

【記載例】
育児休業を取得中で、
保育所に入所できたら復職予定の方

下記の内容について、事実であることを証明いたします。
※本証明書の内容について、就労先事業者等に無断で作成し又は改変を行ったときには、刑法上の罪に問われる場合があります。

Table with 19 rows and multiple columns. Includes fields for: 業種 (Industry), フリガナ (Name), 本人氏名 (Full Name), 雇用(予定)期間等 (Employment Period), 本人就労先事業所 (Employer), 雇用の形態 (Employment Type), 就労時間 (Working Hours), 就労実績 (Working Record), 産前・産後休業の取得 (Maternity Leave), 育児休業の取得 (Childcare Leave), 産休・育休以外の休業の取得 (Other Leaves), 復職(予定)年月日 (Return Date), 育児のための短時間勤務制度利用有無 (Short-time Work System), 保育士等としての勤務実態の有無 (Nursery Status), (雇用契約の)満了後の更新の有無 (Contract Renewal), 入所内定時育休短縮可否 (Shortening Leave), 育休延長可否 (Extension Leave), 単身赴任期間(予定含む) (Solo Assignment), 備考欄 (Remarks), 保護者記載欄 (Guardian Information).

全員、期間の始期(雇用開始日)を記載する必要があります。忘れずに記載してください。

給付認定や利用調整の審査において使用するため、月の【合計時間】と【一月当たりの就労日数※】を必ず記載してください。
※雇用契約上、月当たりの就労日数が定められていない場合、年間所定労働日数を12で割った「月当たりの平均」として算出し記載してください。

「取得中」に✓をつけ、取得中の育児休業期間を記載してください。

育児短時間勤務制度を取得予定の場合は、記載してください。

保育所等の入所が内定した場合、利用開始月中に育児休業を終了することが可能か記載してください。
※4月1日利用開始の場合、利用開始月である4月の末日までに育児休業を終了し、5月1日までに復職する必要があります。